

体育プログラム 元気な体をつくる。チャレンジし、強い心を育む。



鉄棒:逆上がり

3歳児:ブロック跳び

4・5歳児:組体操

運動会は、子どもの能力を伸ばす絶好の機会です。目標達成のため、みんなで取り組みます。チャレンジすることにより、心も体も大きく成長します。幼き時のチャレンジこそが、小学校、中学校に行ったとき、そして将来困難をはねのける力になります。普段の設定保育の中で各年齢別に無理なく取り組めるようにプログラムを組んでいます。最初は遊びから入り、できるようになれば次のステップに進みます。

スイミング (3~5歳児は、毎週トレーニングをします)

JSS さやま校と提携し、3歳児クラスから週1回スイミングを教育プログラムに取り入れています。たくさんの教育プログラムの中かなぜスイミングなのか?泳ぎの習得は、手・足・呼吸動作など、スムーズに運動した全身の動きが必要となります。動きをコントロールするために神経系が発達し、幼少期の「脳」をつくることに役立ちます。他にも
 ・基礎体力がつく
 ☆☆全身がバランスよく鍛えられる心肺機能の向上 ☆体が丈夫になる
 ☆☆いざという時のために… ・精神面での効果 などなど



一年を通した園芸活動(食育)

「食べることは、生きること」食育活動の一環として、園芸活動をしています。野菜は、子ども達が育て、収穫します。好き嫌いも減り、色々な味を知ることができます。



大根の種まきをし、収穫後大根を洗い、切り干し大根を作ります。この他にも季節の果物、野菜を育て収穫。自分達で育て、食べることにより、生命をいただくことへの感謝を教えています。

『お米大好き人間』になろう!日本の食糧自給率100%のお米。お米大好き人間になるために、たくあん、うめぼしは自家製。子ども達もみぶな・大根・高菜等の収穫のお手伝いをしています。子ども達は、お漬物が大好きです!年に4回は、園長先生がお釜でご飯を炊いてくださいます。とってもおいしいですよ!

子どもが育つには最高の環境です!

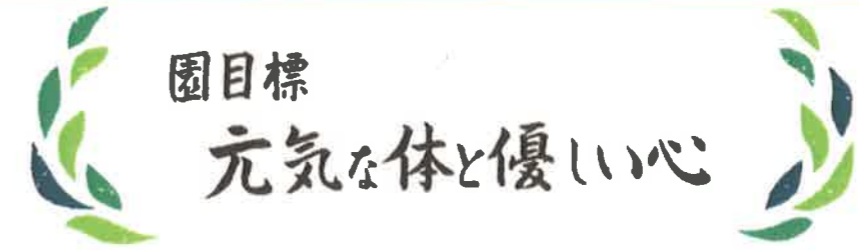


園外は、緑道(車が通らない歩行者専用の道)が整備されており、マラソンや散歩に行きます。公園もたくさんあり、アスレチックや山登りを楽しんでいます。

園庭に『安田式遊具』を設置。安田式遊具とは、『得意な子も苦手な子も自ら遊んで熱中できる。やってみたい、もっとできるようになりたいと思える。』をコンセプトに子ども達に発達を促す遊具です。遊具から子どもが落下しても多少は大丈夫!なぜなら『衝撃吸収人工芝』を遊具下に設置しています。安心して外で遊べるように整備しています。



榎塚こども園 入園のご案内



教育・保育活動 3つの柱

- あいさつ 人との接点、社会生活の基本
- ありがとう 感謝の気持ち
- あとかたづけ 基本的な生活習慣の自立、助け合える人に



~四季の実りに囲まれた豊かな環境~



園庭では、春は桜が咲き、夏はぶどうや夏野菜が実り、秋はキウイフルーツ・柿が実り、冬は大根と四季を感じられる場所となっています。特に、春は美しく、桜の下でお花見屋敷をします。また、大小のログハウスもあり、子ども達のお気に入りです。一度遊びに来てください!

幼保連携型 認定こども園

榎塚こども園

〒590-0114 大阪府堺市南区榎塚台3丁5番
 電話:072-293-4820 FAX:072-297-9484

もっと詳しく知りたい方は、榎塚こども園のHPをみてください。
<http://www.makiduka.com/>

HPへGO!



☆赤ちゃん教育のススメ 初めは、トイレトレーニングから！

私達は、こども達には、強さ、賢さ、たくましさを身につけてもらいたいと考えています。賢いというのは、勉強が出来る児のことではなく、失敗をしても次のステップへ進み、目標を達成できる児のことです。

私達は、生後8週間の赤ちゃんからお預かりし、人格形成の基礎となる一番大切な時期を保護者の方と共に子育てをいたします。0歳児から3歳児までは、脳が飛躍的に成長します。大人たちがこども達にうまく働きかけることがとても大切です。私達は、50年以上幼児教育に携わってまいりました。これまでの経験から3歳児までに手をかけると後々子育てが楽になりますし、何よりもこども達が活発になり、生き生きとします。手をかけるといっても、何から何までしてあげるのではなく、**こどもの能力を引き出すための働きかけをするのです。**

私達の園で、まず最初のステップは、**トイレトレーニング**です。立てるようになった児から始めます。0歳児から早いと思われる方がいられるかもしれませんが、それは、とてももったいない事をしてるんです！赤ちゃんにとっていいことづくめです。こども園では、1時間に1回トイレに行き、便座に座ります。出なくてもいいので感覚をつかみます。

園では、「排泄の自立」という身体能力の発達を促すため、排泄間隔を把握して、スムーズにトイレトレーニングへの移行ができるよう、長年、「布オムツ」を使用することといたしておりましたが、時代の変化、そしてコロナウイルスの影響により、感染症予防の観点より紙おむつの利用を始めました。

初めて園を利用される『0・1歳児クラス』の保護者の方やこども達にとって、こども園生活に慣れるということが一番大切であり、さらに、保護者の方にとっても、毎日、布オムツを洗濯するという負担の軽減も考え、『紙オムツ』を併用しながら、「排泄の自立」を促していくことにいたします。

また、0・1歳児クラスのこども達は、感染性胃腸炎にかかることも多いため、お子さんが、下痢や嘔吐をした場合、下痢便などのついたオムツやパンツ等については、感染症の拡大防止の観点から、できれば、廃棄することが望ましいとされておりますが、「感染性胃腸炎が疑わしい下痢・嘔吐」をするたびに、汚れたオムツなどを廃棄してしまうのでは、もったいないですし、費用も高張るため、私達にも抵抗があります。下痢をしたときは、『紙おむつ』を使用し、感染が広がらないようにします。

☆2歳児クラス以上については、これまでと同等、布おむつをオススメしています。使用して汚れた布オムツは、下洗い、除菌水につけ、脱水してお返すので、ご家庭でのお洗濯も簡単です。

☆手ぶら登園を推奨 働く保護者の方を応援します！

0・1歳児で一番大変なのはおむつの準備です。紙オムツなら毎日名前を書いて持って行き、使用済みを持って帰る、次の日の準備……。

それらを私たちが準備します。使用済みオムツも園で処分。おしりふきも無償で提供します。

又、毎日使用するエプロン・拭きタオルも園で準備します。保護者の方の園に預ける準備をできるだけ軽減します！

スマイルサポーター（大阪府知事認定）、親学アドバイザーも在籍しています。



槇塚こども園教育プログラム

私達は、子ども達と一緒に色々なことにチャレンジ(挑戦)します！時には、難しいことにも挑戦します。そんな時は、子ども達と下記の約束をします。

◎すなおな気持ち・・・いけないことを注意されたら、素直に謝れるようにします。

◎がまんする気持ち・・・苦手なことでも、できるまでがんばります。

◎がんばる気持ち・・・難しいことにも挑戦する気持ちを持ちます。

大人でも得手不得手があるように、子どもにもあります。得意なことが増えるように、苦手なことがなくなるように、私達は、子ども達と一緒に取り組みます。

0歳児からのこどものためのリトミック

三位一体の指導システム

情操教育

心の教育・人間教育・自立心

音感教育

音感・リズム感・拍子感・音楽の楽しさなど音楽の基礎

生活習慣

言語・数・感覚



全園児にリトミック教育を取り入れています。リトミック学校で資格を取得した講師が在籍。こども達や保育教諭に指導しています。

音楽を使って、身体的・感覚的・知的に優れた子ども達の育成を図ります。こどものためのリトミックは、『情操教育・音感教育・生活習慣』を三位一体の一貫した教育システムとして、子ども達が自然に身につけられるよう開発された教育法です。こどものためのリトミックの目的は、豊かで可能性あふれる人格形成。人格を形成する3要素は、心(マインド)、力(パワー)、性(キャラクター)。

基本的で潜在的な基礎能力を養うことこそ、子どもたちの将来を決定する重要な要素であると考えます。それらは、集中力であり、思考力、判断力、記憶力、創造力、表現力など、人間が社会生活をしていくために最低限必要な力であり、誰もが潜在的に持っている力です。これらの力がバランスよく発揮されることにより、自主性や積極性が養われ、健全な心が育まれていきます。さらに、めまぐるしく変化する環境に柔軟に対応できるような感性や感受性を持つことも、これからの社会生活をおくるうえで大変重要なことだといえるでしょう。他との違いを認め、きちんと自己を表現できることこそ、21世紀に生きる子どもたちに求められるものであり、「生きる力」につながる大切な要素でもあります。こどものためのリトミックは、21世紀をしっかりと見据え、これからの社会が子どもたちに要求するであろう、あらゆる試練に耐えうるだけの基礎能力の掘り起こしと、それらのバランスよい伸長を第一の目的にし、音楽を使って、身体的・感覚的・知的に優れた子ども達の育成をめざします。



音楽プログラム 歌・楽器に親しみリズム感のある子に



マーチング演奏



器楽演奏



ピアノ指導



こども園では、朝のお歌・お昼ご飯のお歌、おやつのお歌など、色々な歌があります。歌は、言葉を覚えたり、表現することで情操豊かになります。生活発表会は、0歳児～5歳児まで表現・演奏・歌を披露します。ピアノ演奏は、メロディーを吹き、難しい曲に挑戦します。

生活発表会:劇『十二支のはじまり』